



社会保険直方病院だより

はるか

■平成30年(2018)5月発行 社会保険直方病院広報委員会編集

〒822-0024
福岡県直方市須崎町1番1号
電話(0949)22-1215(代表)
HPアドレス <http://www.nogata-hp.jp/>

[Haruka]



[医療理念]

- 一、患者中心の医療
- 一、医療の質の向上
- 一、地域社会に合った手づくりの医療
- 一、安心と信頼を持たれる病院づくり
- 一、経営の安定と職員満足度の向上

- P 01 院長挨拶
- P 02 新任医師の紹介
- P 03 ご存知ですか?
- P 05 リハビリテーションについて



院長 挨拶



病院長 田中 伸之介

私は、平成23年4月に福岡大学病院（消化器外科）より、副院長兼外科部長として当院に赴任いたしました。以来7年間、外科診療を中心に当地の地域医療に携わってまいりましたが、このたび、平成30年5月1日付けで、坂本茂前病院長のあとを引き継ぎ、病院長に就任させていただきました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

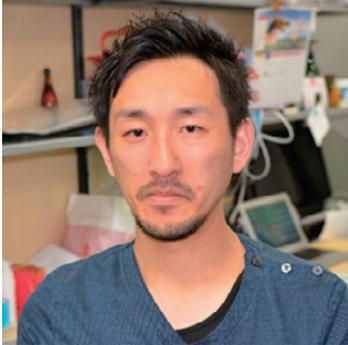
本院は昭和27年8月に筑豊地区の中小炭鉱従業員とその家族の福利厚生、炭鉱医療施設の普及を主たる目的として開設されたものです。しかし、時代の変遷とともに、その使命も徐々に変化し、今では直轄地区住民皆さんの健康と生命をサポートする地域中核病院として、急性期医療から地域包括的医療まで幅広いフィールドを担うようになりました。平成24年8月には、永年住み慣れた山部の地を離れ、JR直方駅前へ新築移転し、病院名も「社会保険筑豊病院」から「社会保険直方病院」に改名、より一層、地域密着性に富んだ病院へと生まれ変わりました。この病院新築移転が地域医療充実に少しでも貢献できているとすれば非常に嬉しいことです。

医療を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。平成30年度は超高齢化社会「2025年問題」を視野に入れた6年に一度の「医療報酬・介護報酬の同時改定」の年で、その内容は医療者にとっても患者さんにとっても、非常に厳しい内容になっています。また、本年度から始まった「新専門医制度」下では、医師の地域偏在が一層助長されることが危惧されています。さらには「働き方改革」が国の施策として叫ばれ、医療界にも改善が求められ始めました。いずれも地域医療の充実を目指す中小病院にとっては高いハードルですが、こうした厳しい現状においても、当院の使命は「良質な医療と介護の提供を通して地域住民のしあわせに貢献する」、平たく言えば「病気の人を助ける」ことであり、何ら変わることはありません。この使命を達成するため、病院完結性の高い「急性期医療」と地域完結性の高い「地域包括医療」の充実を目指して、西田智副院長（整形外科）、平川晴久副院長（循環器内科）はじめ、職員一同、日々の診療に努めたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、坂本茂前院長は、引き続きしばらくの間、一般内科・肝臓内科の診療に携わられますので、今まで同様、よろしくお願い申し上げます。

新任医師のご紹介

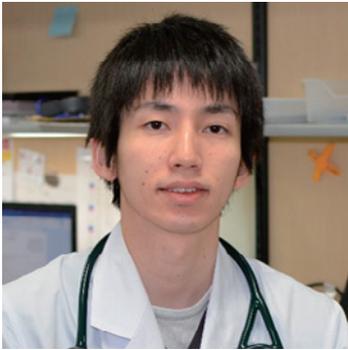
H30年4月～



整形外科医員 池田 直史 (いけだ なおふみ)

- 最終学歴〔卒業年次〕
産業医科大学医学部〔平成26年〕
- 専門分野
整形外科一般
- 所属医局
産業医科大学 整形外科

患者様の笑顔のために明るく元気に頑張りますので、よろしくお願い致します。



内科医員 下山 尊弘 (しもやま たかひろ)

- 最終学歴〔卒業年次〕
産業医科大学医学部〔平成27年〕
- 専門分野
循環器内科
- 所属医局
産業医科大学 第2内科

良い医療が提供できるよう外来業務や病棟仕事に早く慣れます。よろしくお願い致します。

講演会お知らせ

今年で三回目の開催となりました「市民公開講座」が、平成30年6月2日(土)に コミュニティのおがた で開催いたします。普段聞けない病気の話や医療に関わる催しが多くあります。また、テレビでも有名になったAIロボットも会場前で皆さんをお迎えいたします。楽しく・学べて・体験できる！市民公開講座へ足をお運びください。

～地域のしあわせは、私たちの使命～

第3回 社会保険直方病院
市民公開講座

講演1 14:00～14:45 <座長：平川 晴久 副病院長>
「ピロリ菌の除菌治療について」
講師：河邊 毅 (社会保険直方病院 内科部長)

講演2 15:00～15:45 <座長：西田 智 副病院長>
「排尿のトラブルありませんか？
過活動膀胱と前立腺肥大」
講師：濱崎 隆志 (社会保険直方病院 泌尿器科部長)

「健康ひろば」13:00～

会場案内

- ・血糖測定、血圧測定、体脂肪測定
- ・栄養に関するエトセトラ！
- ・動脈硬化、血管年齢測定 (ABI検査)
- ・脳年齢測定
- ・X線画像 (2D、3D作成体験)
- ・骨密度測定、ロコモ体操
- ・お薬相談 ・健診相談

健康広場では、色々な検査や測定が体験できます！是非ご参加下さい。

日時：平成30年6月2日(土)
13:00～16:00 (健康ひろば ～16:30迄)

場所：コミュニティのおがた 小ホール：講演会場
大ホール：健康ひろば

TEL: 0949-22-1215



第24回ご存知ですか？

逆流性食道炎って 知っていますか？

内科部長 河邊 毅

Q. 逆流性食道炎とは？

A. 胃酸の逆流によって引き起こされる食道粘膜の炎症です。

Q. 逆流性食道炎の原因は？

A. 下記のような原因があります。

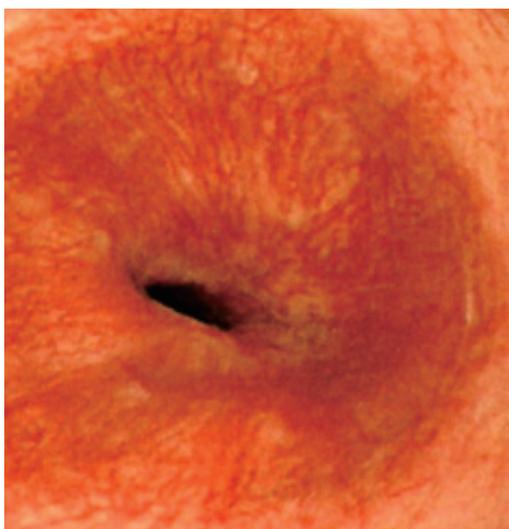
- 1) 加齢による変化で、胃から食道への逆流を防いでいる下部食道括約筋にゆるみが出たり、食道裂孔ヘルニア（胸部と腹部を隔てている横隔膜を超えて、胃が胸部にはみ出す病気）になったりすることで起こる。
- 2) アルコール、高脂肪食、コーヒー、喫煙、高蛋白食、過食等により、下部食道括約筋に一時的なゆるみと胃酸の分泌の増加を来して起こる。
- 3) ベルトや下着による腹部の締め過ぎ、過食、前かがみの姿勢、肥満、重い荷物を持ち上げる作業などで腹圧が上がることにより、胃内圧が上昇して起こる。

Q. 逆流性食道炎の症状は？

A. 胸焼け、呑酸（酸っぱいものが口の中に上がってくる状態）、げっぷ、みぞおちあたりの違和感や不快感、喉の違和感などがあります。

Q. 逆流性食道炎の診断は？

A. 食道粘膜の炎症を、内視鏡で確認することにより確定診断します。炎症の程度には幅があり、その程度を確認しておくことが、その後の治療を考える上で大切です。



正常な食道



逆流性食道炎

Q. 逆流性食道炎の治療は？

A.

1) 胃酸の逆流を防ぐために生活習慣を改善する。

- ・ 脂肪食、アルコール類、辛い物、甘いもの、炭酸飲料、コーヒーなどを控える。
- ・ 過食をせず、寝る前に食べない。
- ・ 禁煙する。
- ・ 肥満を解消し、腹部を圧迫する衣類は避ける。
- ・ 上半身を高くして寝る。

2) お薬を使った治療。

胃酸の分泌を抑える酸分泌抑制薬を使用します。症状の改善までに時間のかかることがあるため、治るまでは服用を続けていただくことが必要です。また、一度よくなっても再発しやすいため、自己判断で中断しないようにしましょう。

リハビリテーションという 言葉の意味

理学療法士長 植木伸昭

リハビリテーションという言葉聞いた事が無いという人は、最近では先ずいないと思います。しかしその意味を説明出来る人はなかなか少ないと思われます。

rehabilitationとは re-再び habilis-適した状態 ation-にする という意味です。皆さんのイメージにある「機能訓練」ではないのです。何らかの理由で障がいを持ち、その人なりの生活が出来なくなった人を再び復帰させる為のすべての活動をリハビリテーションと呼びます。

皆さんは三浦雄一郎氏をご存知でしょうか、登山家で若い頃にエベレスト登頂成功、更に世界最高齢でエベレストに再登頂した人です。彼は一回目の成功後いつの間にか目標を見失い、不摂生な生活を送っていました。身長164cm体重85kg血圧200mmHg不整脈有り、心臓の手術という状態に陥りました。登山をするには完全な能力低下です。しかしその身体を5年かけて鍛え直し準備を整え、70歳で再びエベレスト登頂に成功しました。勿論、本人の努力だけでなく多くの人々の活動協力があつたからこそ出来た事でしょう。この場合登山チームは勿論、医療スタッフから登山用品のメーカー、トラックのドライバーに至るまで、それに係るすべての人々がリハビリテーションの担い手となつたのです。これはギネスブックレベルの話ですが、一般的な私達の生活に目を向けるとどうでしょうか。

例えば「野球選手が肩を壊したので手術を選択した」これは失われた機能を回復させるのが目的、担い手は医療スタッフ。「中学生が、視力が落ちたので眼鏡を使う」これは視力低下という障がいに対して道具を使って代償する事、担い手は眼科医と眼鏡屋さん。

「学力に自信が無いので塾に行く」、これは使われていない能力を開発する事、担い手は塾の先生。「将来に不安があるので貯金をする」これは将来起こるかもしれない経済的な障がいに対して準備する事で、担い手は金融機関。いくらでもあります。

先ずは何を障がいとして認識するかです。これを「障がいの受容」と呼びます。それには現実から目をそらさず、直視する事が出来るようになる事が肝心です。そしてもう一つ重要なのは「価値観の転換」です。野球の選手も手術は怖いと思うが再起の為には挑戦する。眼鏡はカッコ悪いと思っていたが、ファッションだと思ふ事にした。遊びに行きたいが自分の将来の目標を考えると机に向かう。

個人年金に加入して最初から無いお金だと思ふ。

不摂生が原因で太ってしまい不健康になってしまった三浦雄一郎氏はエベレストにもう一度登るという目標を立てました。70歳という年齢は後戻りする事は出来ません。しかし方法があるのであれば、前向きに生きる事は出来るのです。

身体に障がいがあるという事は何かしら暗いイメージもあります。ですがこの活動（リハビリテーション）を行う事により以前よりもっと価値の高いものを手に入れる事もあります。

彼は80歳で三度目のエベレスト登頂を果たしたのです。

目標を成功させるには今の状態の受容、価値観の転換、諦めない生き方、そんな生活を目指し活動する事に他なりません。

現在、日本では超高齢化社会を迎えようとしています。これを障がいとするならば、個人、家族、地域、職場、教育、行政、金融機関、病院、施設等の社会そのものが担い手となり、このような活動を繰り広げる必要があるのでしょう。

1000人いれば1000人なりのエベレストが存在すると思います。



社会保険直方病院 外来診療のご案内 TEL0949-22-1215

※受付時間は、8：30～11：30、13：30～16：30
 (4月より、内科(腎臓内科・無呼吸症候群除く)は、午後休診。土曜日は、全科休診)
 (診療科によって受付・診療時間が異なりますので、ご確認ください)

平成30年4月1日現在

診療科	医師名	月		火		水		木		金		土		備考
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
肝臓内科	坂本 茂	○		○		○		○						専門領域以外の一般内科の診療も致します (注)血液内科の受付は11時まで
消化器内科	松本 真裕			○						○				
	河邊 毅 奥野 宏晃*	○						○						
糖尿病・内分泌科	園田浩一朗	○		○		○		○						
循環器内科	平川 晴久	○						○						
	五十住和彦			○						○				
	下山 尊弘	○								○				
	園田 信成*					○								
	荻ノ沢泰司* 五十嵐友紀*			○					○					
腎臓内科	廣重 欣也*				○				○					
膵臓内科	石橋 俊明*									○				
無呼吸症候群	川波 潔*								○					
血液内科	中西 司*(注)									○				
神経内科	成毛 哲思*					○								
総合診療科	日吉 哲也					○				○				
外科	田中伸之介	○		○		○		○		○				午後は当番医の診察となります。また、手術の為休診となることがあります。
	兒玉 利勝	○		○		○		○		○				
	坂牧 仁	○		○		○		○		○				
	池田 裕一	○		○		○		○		○				
整形外科	西田 智	○		○		○ <small>○骨粗鬆症(予約のみ)</small>		○		○ <small>○骨粗鬆症(予約のみ)</small>				骨粗鬆症外来は紹介の方のみとなります。午後は手術の為休診となることがあります。
	熊谷 達仁			○		○		○						
	大友 一*			○第2・4	○予約のみ									
	徳田昂太郎*	○第1・3・5	○予約のみ											
	福田 北斗*	○第2・4	○予約のみ											
	川崎 展* 山根 宏敏*									○第1・3・5 ○第2・4	○予約のみ ○予約のみ			
泌尿器科	濃崎 隆志	○		○		○		○		○				水曜の午後は手術の為休診となることがあります。
	松川 卓生*						○							
耳鼻咽喉科	鳥谷 陽一	○	○	○	○	○	○	○	○					
	九大 医師*									○				
皮膚科	武石 正昭*		○			○								

*は、非常勤医です。

※診察予約の変更は、月曜日～金曜日13：30～16：30(但し、土日祭日は除く)



急患の場合、この限りではありません。ご連絡の上、保険証・診察券をお忘れないうち、気を付けてお越し下さい。 TEL 0949-22-1215

【最寄の交通機関】

- JR福北ゆたか線 直方駅より徒歩 約1分
- 平成筑豊鉄道 直方駅より徒歩 約1分
- 筑豊電鉄 筑豊直方駅より徒歩 約8分
- 西鉄バス 西鉄直方バスセンターより徒歩 約1分
- JRバス 直方駅バス停より徒歩 約1分